

記事を読んで、問いに答えなさい。

2021年12月20日朝刊東部版

豊かな自然と共生するまちづくりについて意見を交わす高校生  
＝沼津市の沼津仲見世商店街



沼津・仲見世で「しゃべり場」

沼津市教委は19日、市内の高校生がまちの課題や将来を語り合う「高校生しゃべり場inぬまつ」を同市の沼津仲見世商店街で開いた。12校の代表生徒12人が、持続可能な開発目標(SDGs)の観点から、豊かな自然や環境と共生するまちづくりについて意見を交わした。

## 高校生SDGs語る

### 活動紹介や「熱心なのは一部」 課題共有

テーマは「高校生一人一人が想(おも)うSDGs」。千本浜海岸の清掃やペットボトルキャップの回収など、SDGs達成に向けた取り組みを紹介した上で、「熱心なのは一部の人たち。意識の温度差がある」と課題を共有した。持続可能なまちづくりに向けては「商店街でフードドライブなどに取り組み、食べ物のごみを減らす」「温暖化を防ぐため、学校でのクーラーの使い方を考える」と意見を出し合った。

コーディネーターを務めた沼津商業高3年の米山咲さん(18)は「商店街の空き店舗で地産地消の販売実習などができれば、まちの活性化に貢献できる」と話した。

(東部総局・大石真聖)

- ①記事の「高校生しゃべり場」のテーマは何か。( )
- ②「高校生しゃべり場」では、持続可能な開発目標の観点から、「何について」意見交換を行ったのか。( )
- ③高校生は「持続可能なまちづくり」として、どんな具体例を挙げたのか。記事中にある具体例に線を引きなさい。
- ④持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて、高校生が共有した課題は何か。30字以内にまとめて書きなさい(句読点を含む)。


年 組 名前

記事を読んで、問いに答えなさい。

**解答例**

2021年12月20日朝刊東部版

豊かな自然と共生するまちづくりについて意見を交わす高校生  
＝沼津市の沼津仲見世商店街



沼津・仲見世で「しゃべり場」

沼津市教委は19日、市内の高校生がまちの課題や将来を語り合う「高校生しゃべり場inぬまつ」を同市の沼津仲見世商店街で開いた。12校の代表生徒12人が、持続可能な開発目標(SDGs)の観点から、豊かな自然や環境と共生するまちづくりについて意見を交わした。

## 高校生SDGs語る

### 活動紹介や「熱心なのは一部」 課題共有

テーマは「高校生一人一人が想(おも)うSDGs」。千本浜海岸の清掃やペットボトルキャップの回収など、SDGs達成に向けた取り組みを紹介した上で、「熱心なのは一部の人たち。意識の温度差がある」と課題を共有した。持続可能なまちづくりに向けては「商店街でフードドライブなどに取り組み、食べ物のごみを減らす」「温暖化を防ぐため、学校でのクローラの使い方を考える」と意見を出し合った。

コーディネーターを務めた沼津商業高3年の米山咲さん(18)は「商店街の空き店舗で地産地消の販売実習などができれば、まちの活性化に貢献できる」と話した。

(東部総局・大石真聖)

- ①記事の「高校生しゃべり場」のテーマは何か。(「**高校生一人一人が想(おも)うSDGs**」)
- ②「高校生しゃべり場」では、持続可能な開発目標の観点から、「何について」意見交換を行ったのか。  
(**豊かな自然や環境と共生するまちづくり(について)**)
- ③高校生は「持続可能なまちづくり」として、どんな具体例を挙げたのか。記事中にある具体例に線を引きなさい。  
本文10～14行目「商店街で～使い方を考える」  
本文18～21行目「商店街の空き店舗で～貢献できる」に線を引く。
- ④持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けて、高校生が共有した課題は何か。30字以内にまとめて書きなさい(句読点を含む)。

(例)	熱	心	な	の	は	一	部	の	人	た	ち	で	、	意	識
	に	温	度	差	が	あ	る	と	い	う	課	題	。		

年 組 名前